

水無月  
田んぼに水が入る頃

6月の別名は「水無月」といいます。梅雨の時期で雨が多いのに、なぜ水が無いと書くのでしょうか。

水無月はもともと旧暦6月の別名でした。旧暦6月が現在の7月ごろに当たると「暑さで水が干上がってしまうから」と

「田んぼに水を引く時期で、池や川の水が少なくなるから」という説があります。水無月の別名として「水張月」という呼び方もあり、田んぼに水を張る時期であることから、これらの説は一致しているようです。

自然と共に生きてきた先人たちが、季節の移り変わりからそれぞれの月の呼び名にしたも

のと考えられます。

市内東部の低地や駒林・中福岡・下福岡地区、新河岸川対岸の古市場(川越市)には田んぼが広がっています。江戸時代には、川越藩の御用米が新河岸川舟運の古市場河岸から江戸へ運ばれていました。

田植えの準備は、寒い冬から始まります。土の荒起こしに始まり、クロッケ(畔作り)、種まき、苗作り、5月ごろから田んぼに水が入り、田んぼの土を平らにするシロカキ、そして5月から6月にかけて田植えが行われます。

鷺森高架橋(駒林)や福岡河岸記念館(福岡3)の木造3階

建て離れ(6月11日(土)に特別公開)から眺めると、田んぼが広がっている様子がよく分かります。ぜひ四季を通して、田んぼの広がる風景をお楽しみください。



令和3年6月12日撮影(駒林)

福岡河岸記念館

ACCESS

- 福岡3-4-2
- 上福岡駅東口下車  
西武バス南古谷駅行き「城北埼玉  
中学・高等学校」下車徒歩3分  
ふじみん号Aコース下車徒歩3分
- ☒ 社会教育課  
(TEL049・220・2088)



■ 今月号の主な内容 ■

P.2 ▶

【特集1】新型コロナワクチンの接種に関するお知らせ

P.4 ▶

【特集2】ありのまま生きるふじみ野市パートナーシップ宣誓制度を開始します

P.10▶

【トピックス】

- 令和3年度予算執行状況・財政状況を公表します
- ふじみ野市消防団の団員を募集しています
- 令和4年6月分から児童手当制度が変わります
- 本格的な大雨シーズン到来 一事前の準備で風水害に備えましょうー

P.14▶

【シニアライフ】

P.16▶

【ベビーとキッズ】

P.21▶

【学びの掲示板】

P.24▶

【情報アクセス】

P.36▶

【ふじみ野写真館】

【読者のひろば】

P.38 ▶

【各種相談】

P.39 ▶

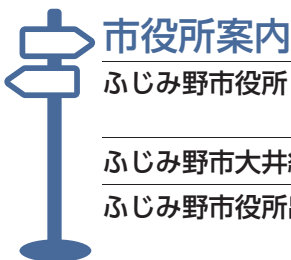
【救急メモ】

【新型コロナウイルス感染症相談窓口】

裏表紙 ▶

【歴史さんぽ】

来月号(令和4年7月号)は、6月29日(水)~7月2日(土)に配布する予定です。届かないときは、広報広聴課(TEL049・262・9003)へご連絡ください。



市役所案内

ふじみ野市役所

ホームページアドレス <https://www.city.fujimino.saitama.jp>

〒356・8501 埼玉県ふじみ野市福岡1・1・1 TEL 049・261・2611 FAX 049・266・6245

ふじみ野市大井総合支所

〒356・8555 埼玉県ふじみ野市大井中央1・1・1 TEL 049・261・2811 FAX 049・266・6271

ふじみ野市役所出張所

ふじみ野市サービスセンター 2階

〒356・0006 埼玉県ふじみ野市霞ヶ丘1・2・7 TEL 049・261・0353 FAX 049・261・0785

2022(令和4)年6月号  
市報ふじみ野 No.201

令和4年6月1日発行

【発行】ふじみ野市役所 TEL 049・261・2611

人の動き

令和4年  
5月1日 現在

人 □▶114,253人(前月比+208)  
男=56,508人(前月比+129)  
女=57,745人(前月比+79)

世帯数▶53,764世帯(前月比+225)



印刷：株式会社櫻井印刷所